

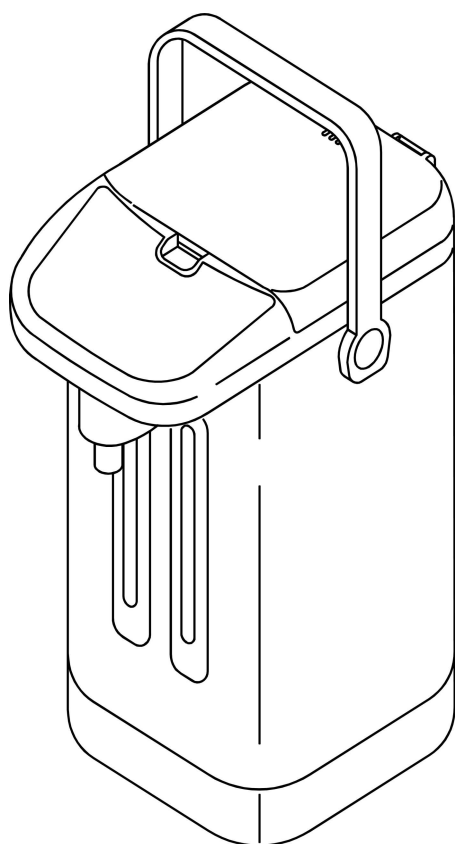
次亜塩素酸水生成機

chlora *e-na* PORTABLE

クロライーナ ポータブル

取扱説明書

この度は弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をご使用になる上で大切なことが記載されていますので、ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。



もくじ

安全上のご注意	1～3
付属品	3
各部の名称	4
電解次亜塩素酸水の作り方	
準備	5
生成	6
吐水	7
有効塩素濃度の測定方法	8
お手入れの仕方	9
故障かなと思ったら	10
仕様・保証書	


飲料用ではありません。


- 正しい使用をされなかった場合の製品の故障および事故について、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品は医療機器ではありません。
- 生成された電解次亜塩素酸水を洗剤、薬品等と混ぜないでください。

■安全上のご注意 (このページは必ずお読みください)













表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。その表示や意味を理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

-  * 表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
禁止
-  * 船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となることがあります。
禁止
-  * 濡れた手で電源プラグや電源ソケットの抜き差しはしないでください。感電の原因になることがあります。
禁止
-  * 電源コードが折れ曲がったり傷ついたりしないようにしてください。電源コードが破損し火災、感電の原因となります。
禁止
-  * タコ足配線はおやめください。発熱し火災の原因となります。
禁止
-  * 電源コードが傷んだまま使用したり、ガタついているコンセントでは使用しないでください。火災、感電の原因となります。
禁止
-  * 電源コードのプラグやソケットにたまったほこりなどは定期的に取り除いてください。火災、感電の原因となります。
必ず実行
-  * 本器の改造、分解は絶対にしないでください。火災、感電の原因となります。その結果生じた事故について当社は一切責任を負いません。
禁止
-  * 浴室やシャワールームでの使用は絶対にしないでください。生成中に微量のガスが発生する場合がありますので、換気の良い所で使用してください。
禁止
-  * 専用電解補助液以外の液体を添加液として使用しないでください。有毒物質や有害物質を生成し、有毒なガスを発生させて生命に関わる恐れがあります。電解補助液は、塩酸を含む酸性の液体です。他の水溶液（特にアルカリ性溶剤）とは絶対に混ぜないでください。塩素ガスが発生し、生命に関わる恐れがあります。
禁止
-  * 電解補助液を飲んだり、目に入れたりしないでください。もし誤って飲んだ場合は水を大量に飲み、また目に入れた場合は、こすらずに十分に水洗いをし、医師に相談してください。健康を害することがあります。
禁止
-  * 電解補助液が肌についた場合は、直ぐに大量の水で洗い流してください。炎症を引きおこす原因となります。
禁止

■安全上のご注意 (このページは必ずお読みください)

⚠ 注意



必ず実行

* 本器に使用する電解液は、水道水で希釈した専用電解補助液を使用してください。その他の物を使用すると故障の原因となることがあります。



必ず実行

* 生成された次亜塩素酸水が目に入った場合はこすらずに水でよく洗い応急処置をし医師に相談してください。



禁止

* 次のような場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。火気を使用しているところ、直射日光が当たるところ、凍結の恐れがあるところ、湿気やほこりの多いところ、水のかかるところ、腐食性ガスの発生するところ。



禁止

* 底面に空気の吸入口があります。カーペット・タオルなどを本器の下に敷いて、空気の吸入口を塞がないでください。



禁止

* 背面にある空気吹き出し口を塞がないでください。故障の原因となることがあります。



禁止

* グラついた台の上や傾いたところには設置しないでください。落ちたり倒れたりする原因になることがあります。



必ず実行

* 万が一停電等で生成中に電源が切れた場合、本体内部に残った生成水を捨て新たに生成を行ってください。



禁止

* 30℃を超える温水は使用しないでください。故障の原因となることがあります。



禁止

* 生成水の出口を塞がないでください。故障の原因となることがあります。



禁止

* 生成水の出口をホースなどで延長しないでください。故障の原因となることがあります。



禁止

* 本器の上に物を置かないでください。故障または事故の原因となることがあります。



禁止

* 本器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



禁止

* 本器に水をかけないでください。故障の原因となることがあります。



必ず実行

* 電源プラグをコンセントから抜き差しする場合は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張るとコードが傷み火災、感電の原因となることがあります。

■安全上のご注意 (このページは必ずお読みください)

⚠ 注意



禁止

* ホチキスの針やクリップなどの異物が本体槽内（電解液を入れるところ）に入らないようにしてください。故障の原因となります。



必ず実行

* 故障した場合には、必ず販売店に修理を依頼してください。ご自身での修理は絶対にしないでください。異常動作や漏電により感電したり、発火することがあります。修理は販売店にご相談ください。



必ず実行

* 寒冷地でご使用の場合は、本体内が凍結しないように、ご注意ください、室温でご使用ください。



禁止

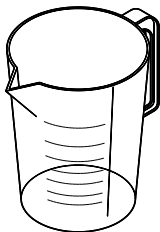
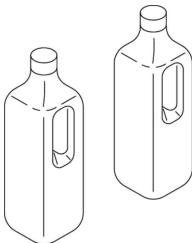
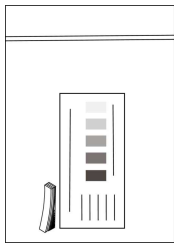
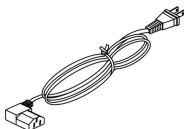

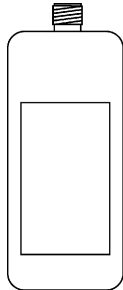
* 急に寒い場所から暖かい場所に移動しないでください。本体内で結露が発生し、故障の原因となります。



必ず実行

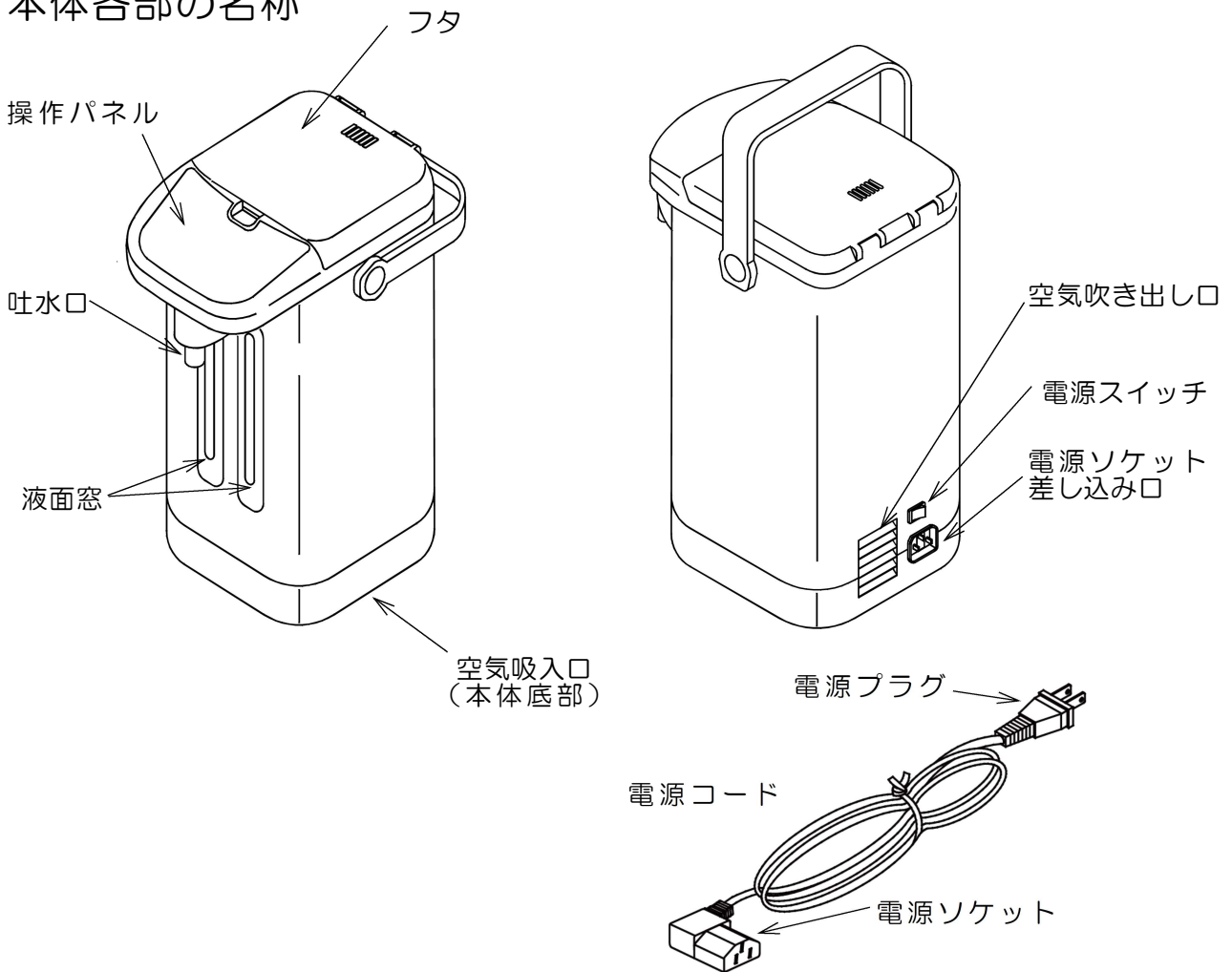
* 本器及び電解次亜塩素酸水の使用、保管に関しては小児の手の届かないところにしてください。

■付属品

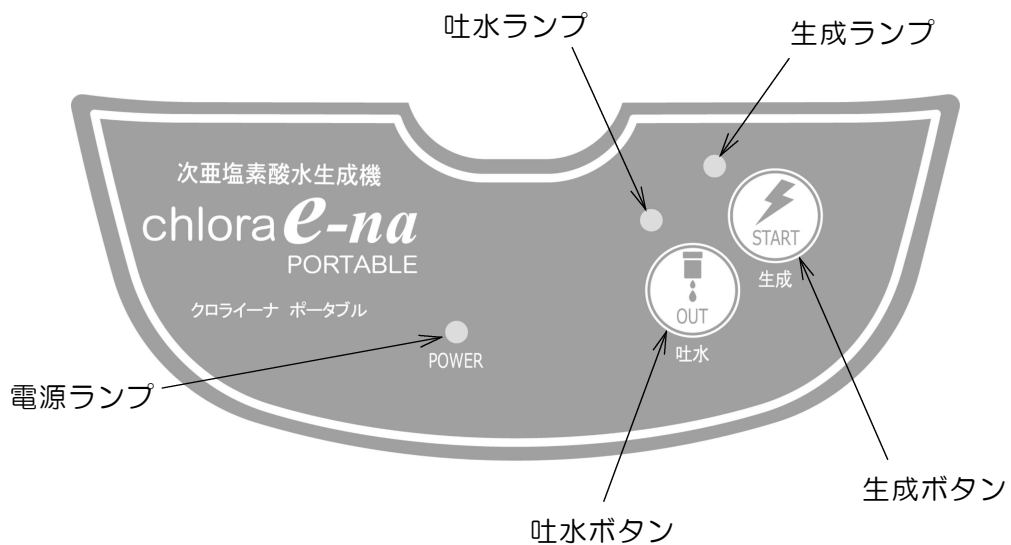
計量カップ (2リットル)	保存容器 (2リットル)	有効塩素濃度 測定セット (50枚)	電源コード	電解補助液 計量カップ (10cc)	専用電解補助液 (500 ml)
1個	2本	1セット	1本	1個	1本
					

■各部の名称

本体各部の名称



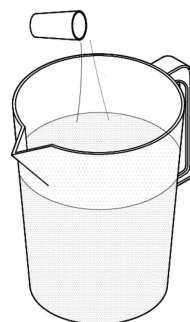
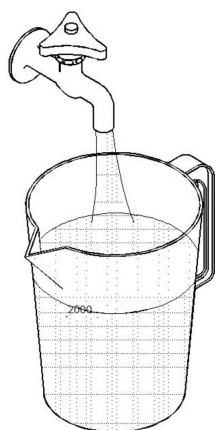
操作パネル各部の名称



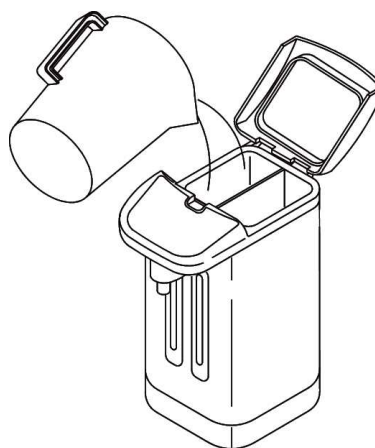
■電解次亜塩素酸水の作り方

準備

1. 本体のフタを開けてください。
2. 計量カップ（2リットル）の2000のラインまで水道水を入れてください。
3. 電解補助液計量カップ（10cc）を使用して、以下の分量の電解補助液を計量カップに入れよくかき混ぜてください。
 - 有効塩素濃度約20ppmの電解次亜塩素酸水を生成する場合・・・2cc/2リットル
 - 有効塩素濃度約40ppmの電解次亜塩素酸水を生成する場合・・・4cc/2リットル



4. 上記電解液を本体（槽内）に入れます。
（左右の槽はつながっていますのでどちらの槽に入れても構いません。）



5. 2～4を繰り返して電解液を合計4リットルにしてください。

⚠ 注意

必ず4リットルの電解液を入れてください。

※20ppmの場合・・・4リットルで合計4ccの電解補助液を入れて下さい。

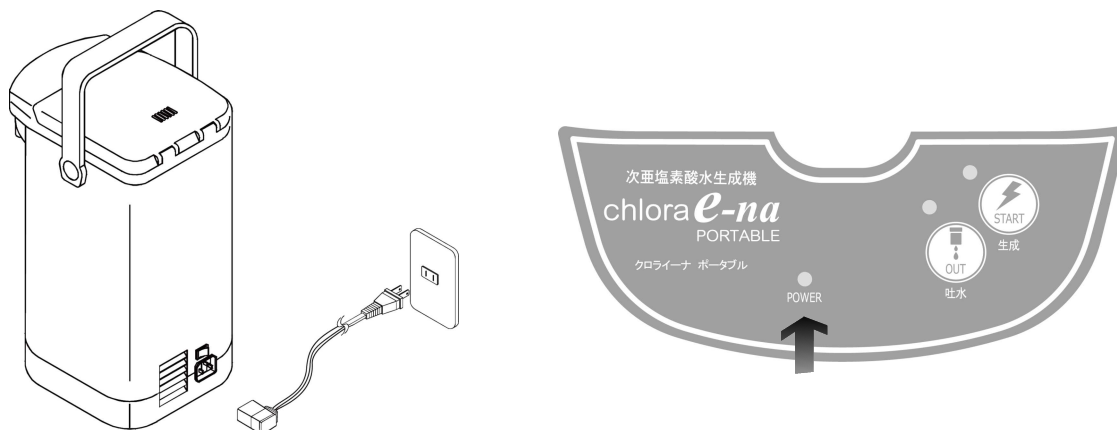
※40ppmの場合・・・4リットルで合計8ccの電解補助液を入れて下さい。

6. フタを閉めます。

■電解次亜塩素酸水の作り方

生成

1. 電源コードのソケットを本体背面の電源ソケット差し込み口に接続します。次に電源プラグをコンセントに接続してから、電源スイッチをONにします。操作パネルの電源ランプが点灯します。



2. 生成ランプが消えていることを確認します。生成ランプが点灯している場合は、生成ボタンを1回押すと生成ランプが消灯します。



3. 生成ボタンを押すと生成ランプが点滅し生成が始まります。(約11分間)



※生成中は電源を切らないでください。

※電解中に停電等で電源が切れた時は電源復帰後全てのランプが点滅してお知らせします。(いずれかのボタンを押すことにより点滅は解除されます。)

※停電などで生成が正常に完了しなかった場合は、生成水を全て排水し、始めからやり直してください。

※電解中はフタを開けず、換気を充分行ってください。

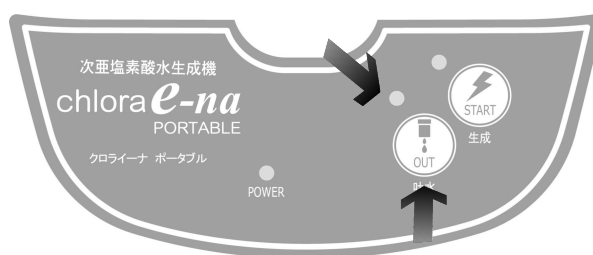
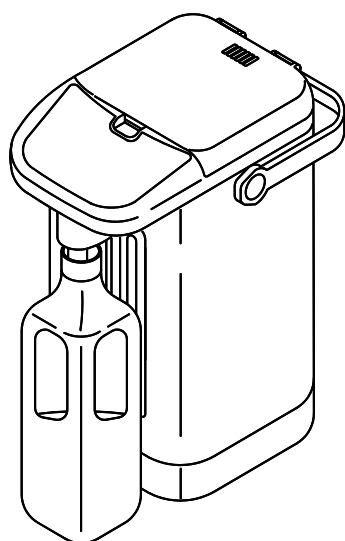
4. 生成ランプが点滅から点灯に変わると生成が完了です。

■電解次亜塩素酸水の作り方

吐水

生成が完了したら保存容器を吐水口に合わせて置き、吐水ボタンを押して電解次亜塩素酸水を取り出してください。

- 吐水ボタンを押し続けている間、吐水し続けます。吐水ボタンから手を放すと吐水は停止します。
- 吐水中は吐水ランプが点灯し、吐水を停止すると吐水ランプは消灯します。



※生成中は吐水できません。

- 吐水後、生成ボタンを押して生成ランプを消灯させて下さい。

⚠ 注意

※電解次亜塩素酸水は生成が完了したら、すみやかに保存容器に取り出してください。

※生成完了後、本体内部の冷却用ファンが約10分ほど動いて自動的に止まります。冷却用ファンが自動的に止まるまで電源スイッチを切らないでください。

ファンが止まる前に電源が切れると、故障の原因になることがあります。

※生成することにより、電解次亜塩素酸水の水温が上がる場合があります。

※電解次亜塩素酸水が入った保存容器は、キャップをしっかり閉めて密閉してください。

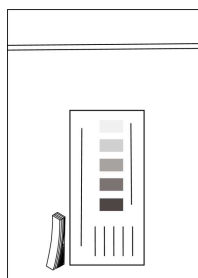
※連続で電解次亜塩素酸水の生成を行わない場合は、製品内に残った電解次亜塩素酸水は製品を傾けて捨ててください。

■有効塩素濃度の測定方法

電解次亜塩素酸水の有効塩素濃度のチェックには、付属の有効塩素濃度測定紙を用いて測定してください。

なお、ご使用されている水道水の水質、温度、その他の要因により濃度にバラツキが生じる場合があります。

※有効塩素濃度測定紙は電解次亜塩素酸水に含まれる有効塩素濃度を測定する試験紙です。

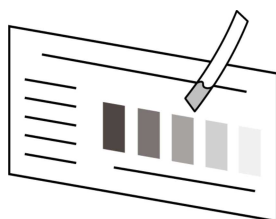


• 測定方法

1. 生成した電解次亜塩素酸水に有効塩素濃度測定紙の先端を浸してください。



2. 明るいところで有効塩素濃度測定紙と比色表を比較して、有効塩素濃度を判定してください。

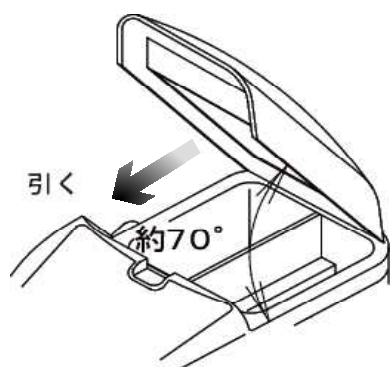
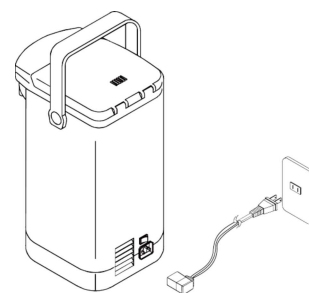


お願い

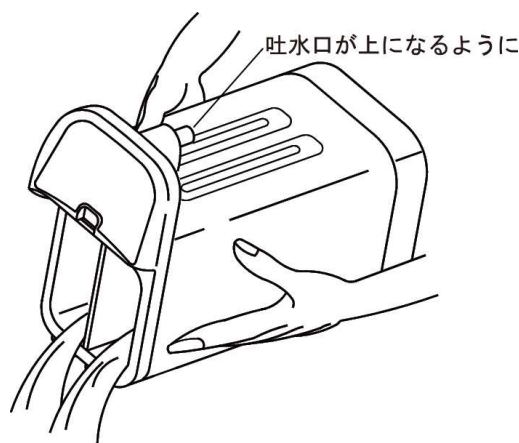
- 時間が経過すると、着色した測定紙の色が変化します。時間を置かずに比色表と比較してください。
- 有効塩素濃度測定紙と比色表は日光に当たると変色します。日光の当たらない冷暗所に保管してください

■お手入れの仕方

1. 電源スイッチを切ってから電源コードをコンセントと本体から抜いてください。
2. フタは取り外して、水洗いしてください。
3. 槽内に水道水を入れて軽くすすぎ洗いをしてください。
(水道蛇口から直接水を入れしないで、計量カップで水道水を注いでください。)
4. 水洗い後、吐水口が上になるようにして排水をしてください。
5. 本体の外側は良く絞った布で拭き取るようにしてください。



(フタを70°ほど開けて手前に引き、外してください。)



⚠注意

※水洗いをする際、本体底面（空気吸入口）や、背面（電源スイッチ、空気吹き出し口、電源ソケット差し込み口）から水が製品内部に入らないように、注意してください。

水が入ると故障の原因となります。

■故障かなと思ったら

症 状	原 因	対 処
電源ランプが点灯しない。	電源コードが抜けている。	電源コードの電源ソケットを本体背面の電源ソケット差し込み口に、電源プラグをコンセントに確実に接続してください。
	電源スイッチがOFFになっている。	電源スイッチをONにしてください。
生成を行おうとしたところ生成ランプが点灯している。	前回生成終了時に生成ランプを消していない。	生成ボタンを1回押して生成ランプを消してください。
吐水ボタンを押しても電解次亜塩素酸水が吐水されない。	生成中。(この時、生成ランプが点滅しています。)	生成が完了し、生成ランプが点灯に変わってから吐水ボタンを押してください。
すべてのランプが点滅している。	生成中に停電等で電源が切れた。	いずれかのボタンを押し点滅を解除してから、吐水ボタンを押し続けて、本体内の水を全て排水し、最初から電解次亜塩素酸水を作り直してください。
電解次亜塩素酸水を有効塩素濃度測定紙で測定すると色が薄い	電解液を作った時の電解補助液の量が少なかった。	規定量の電解補助液を入れて最初から作り直してください。
	電極板の寿命。	お買い上げの販売店にご相談ください。
電源ランプが短い間隔(約0.1秒間隔)で点滅している。	内部で電気信号の異常が発生しました。	一旦、電源スイッチをOFFにして10秒位経ってから、再度ONにしてください。改善されない場合は販売店に連絡してください。
上記の対応で症状が改善されない場合、又は上記以外の症状の場合	—	お買い上げの販売店にご相談ください。

■仕様

仕様

品名	電解次亜塩素酸水生成器	
名称	クロライナー・ポータブル	
外形寸法	高さ407mm×幅205mm×奥行き270mm（突起部含まず）	
本体重量	約3.5Kg	
定格電圧、周波数	AC100V 50/60Hz	
定格電流	0.8A	
使用周囲温度	0～40℃（凍結不可）	
使用相対湿度	0～85%RH（結露無き事）	
給水水質	専用電解補助液を添加した水道水	
給水水温	5℃～30℃	
生成方式	バッチ式無隔膜電解方式	
有効塩素濃度	約20ppm、40ppm	[ppm=mg/kg]
生成時間	約11分	
処理水量	4リットル	
消耗品	有効塩素濃度測定紙、電極板 専用電解補助液（別売り）	

*仕様、外観等は製品改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証書

本書は、本書記載内容に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、
お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様	フリガナ	-----	電話番号	
	ご氏名		郵便番号	
	フリガナ	-----		
	ご住所			

品名	クロライナーポータブル	
製造番号		
保証期間	本体 <small>(電極・消耗品を除く)</small>	1年

お買い上げ日	年 月 日
--------	-------

販売店	住所	
	店名	
	電話	

※太枠内は必ずご記入ください。

保証規定

1. 正常な使用状態（取扱説明書等の使用条件並びに注意事項に従った使用状態）で保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買い上げの販売店に本書をご提示のうえ、ご依頼ください。
3. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - 1) 本書のご提示がない場合。
 - 2) 本書にお買い上げの年月日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合、および本書の字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷。
 - 4) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - 5) 災害、地震、風水害、落雷、その他の天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷。
 - 6) 付属品などの消耗による交換。
4. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。